

## 住宅・住戸の外皮性能計算プログラム (Ver.3.3.1β) における更新の内容

現行バージョン (Ver.3.3.0) からの変更点は、次の通りです。

### ●Ver.3.3.0→Ver3.3.1β (令和4年10月17日) ●

#### <住宅・住戸の外皮性能の計算プログラム Web アプリケーション>

1. 共同住宅等の住戸間の熱損失の取り扱いの変更に対応するため、隣接空間の種類が「住戸 (温度差係数を 0 とする要件を満たす場合)」の場合の計算方法を追加しました。
2. 住宅・住戸の外皮性能計算条件入力シートの⑥窓シートの日射熱取得率の計算において、「簡易法」を選択し、日よけの有無で「有」を選択したにも関わらず、庇の寸法  $z$  [mm] に 0 以下が入力された際は、エラーがでるようになりました。
3. 日よけの日射遮蔽効果の評価方法の変更に伴い、住宅・住戸の外皮性能計算条件入力シートの⑥窓シートの日射熱取得率の計算において、「詳細法」を選択し、日よけの有無で「無」を選択した場合でも、日よけの効果係数の入力が必要となり、ユーザーが入力した値で計算されるよう変更しました。

#### <住宅・住戸の外皮性能計算条件入力シート>

4. ①壁等-木造、②壁等-RC造、③壁等-鉄骨造、④壁等-直接入力、⑤窓、⑥ドア、⑦基礎シートの「隣接空間の種類」の選択肢に、「住戸 (温度差係数を 0 とする要件を満たす場合)」を追加しました。

以上

## 共同住宅フロア入力法計算プログラム（Ver.3.3.1β）における更新の内容

現行バージョン（Ver.3.3.0）からの変更点は、次の通りです。

### ●Ver.3.3.0→Ver3.3.1β（令和4年10月17日）●

1. 共同住宅等の外皮性能の評価単位の変更に対応するため、Web インタフェースの計算結果画面および PDF ファイルの出力項目から住棟単位の計算結果を削除しました。

以上

## 共同住宅等の計算結果集計プログラム（Ver.3.3.1β）における更新の内容

現行バージョン（Ver.3.3.0）からの変更点は、次の通りです。

### ●Ver.3.3.0→Ver3.3.1β（令和4年10月17日）●

#### <基本情報>

1. 共同住宅等の外皮性能の評価単位の変更に対応するため、「外皮性能の評価方法」の入力項目を削除しました。

#### <Web インタフェースの計算結果画面／PDF ファイル>

2. 共同住宅等の外皮性能の評価単位の変更に対応するため、以下の変更を行いました。
  - 基本情報から「外皮性能の評価方法」の項目を削除しました。
  - 外皮性能から「住棟単位平均」の項目を削除しました。
  - 外皮性能に「外皮平均熱貫流率」および「冷房期平均日射熱取得率」の「設計値（最大値）」を追加しました。

以上